



広島女学院同窓会 東京支部ニュース

編集・発行 東京支部役員会

2015. 06. 01
第 65 号

今年度の聖句

兄弟たち、喜びなさい。完全な者になりなさい。励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。
そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。 コリントの信徒への手紙二 13 章 11 節

暮らしを愉しむ街への旅

広島女学院大学 国際教養学部教授（美術史・文化資源学）

すえなが こう

末永 航



広島女学院に赴任して十七年になる。

生まれ育った阪神間と大学入学から居た東京しか知らなかったのが、広島暮らしはなかなか新鮮だった。その後尾道市街の海辺に引っ越し、ちょっと遠距離通

勤だが今も大都会では考えられない生活を楽しんでいる。

広島ではすぐ流川で幾人も友達ができて遊び回り、尾道では町思いの旦那衆の末端に加えてもらってイベントを仕掛けたりするようになってしまった。

二〇一二年、大学を改組して「国際教養学部」ができたとき、担当する「メジャー（専攻科目群）」を「都市文化」という名前にしたのも、自分が街で動いてきたからだったように思う。

神戸とその近辺の大阪・京都、東京とも縁が切れず、他の町にもよく行くので、「行く」というよりは「帰る」という感じのする街がいくつもできた。未

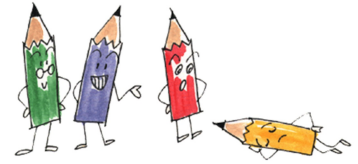
知の場所で珍しいことに「感動」するのもいいが、年を重ねたこの頃は「帰る」旅、「暮らす」旅の味わいこそが好ましい。

東京の広島女学院同窓会の皆さんも、よくご存知の広島を、そんな旅先のひとつとして見直してごらんになってはどうだろうか。

たとえば今の広島市はなかなか美しく、愉しめる街だと思う。川辺のホテルに泊まって、川岸の公園を眺め、朝のコーヒーを飲むこともできる。美術館や重要文化財の聖堂など観光地らしくない見所もたくさんある。独特の品揃えで売るファッションの店や、県内各地の手作りの特産品が集まっている施設もある。お好み焼きや広島冷麺、最近流行の「汁なし担々麺」、広島の素材を生かした和食・フランス料理・イタリア料理の店も増えている。意外に少なかった牡蠣専門店もいくつかできた。

交通も便利だし、情報もあふれている。「上京」「帰郷」は死語になった。今は都会と地方の両方に仕事場を持つ若い人も多く、それが格好いい生き方になっている。

こんな時代の楽しい「旅」先として、あるいはもうひとつの住まいとして、是非広島にときどき帰ってほしい。幟町と牛田も忘れずにお訪ねいただけたらうれしい。



東京広島県人会を通じて

郷土との絆に感謝しております

重本 ゆり (重本／文英 8)

広島女学院大学を卒業して今年ではや38年が過ぎようとしております。この度、東京広島県人会がきっかけで広島女学院同窓会東京支部とご縁をいただき大変嬉しく思っております。

今から14年前、実家の印刷会社(株)文化社東京営業所の所長として働くようになっていた頃、基町高校の先輩の勧めで東京広島県人会懇親パーティーに参加することになりました。そこでは、広島弁が飛び交い、懐かしい広島お好み焼きや地酒、広島菜、広島牛、ミカンなど故郷の味が沢山そろい、経済、文化、スポーツなどの各分野をリードしている大勢の広島県人が参加され、まさに広島愛が結集していて活気に満ち溢れていました。当時の故岡田茂会長(東映名誉会長)が「広島県人は努力家でまじめで明るくて故郷思いの人が多。広島県人が素晴らしいという事は広島が素晴らしいということだ。東京圏に出て、仕事をして、家庭を持って頑張っている人はそれぞれ故郷広島のことを忘れることはできないわけだから広島県には色々な方面で良くなってほしいと思っている。県人会は故郷思いの集まりだからどんどん県人会に入ってほしい。」と挨拶されたことを鮮明に覚えています。その頃には、子育てもひと段落しており、仕事以外に何か社会にお役にたてることを模索していましたので、「首都圏から広島県を物心両面で支援して郷土の発展に貢献しよう」という取り組みを行っている東京広島県人会に共感し幹事としてすぐにお手伝いをさせていただくことにな



2015年 総理主催の桜を見る会にて

りました。

東京広島県人会の発足は戦後まもなく、戦後の痛手から立ち直ろうとする首都復興の息吹から始まったそうです。財界人や政治家をはじめ日本の再建をリードした県出身者の心の支えとなった広島県人会は年を追ってすそ野を広げ、一時は3,000名以上の会員となり多彩な活動を展開し、今年はいよいよ一般社団法人に組織変更しました。広島県出身者だけでなく広島にゆかりがある方であればだれでも入会できるのが特徴です。年1回の総会・懇親パーティーは最大の行事で、近年は1,200～1,300人もの会員が集います。

東京広島県人会の幹事会は幾つかの部会で構成されていますが、私は一昨年から広報部長として活動しております。年3回発行している東京広島県人会ニュースは第51号を数え現在制作中です。編集委員全員仕事をかかえながらのボランティアですので大変なこともあります。それ以上に楽しみも多くあります。「広島県における百年企業に学ぶ」の連載企画で企業の社長に直接取材していますが、学ぶべきことが沢山あり人生勉強になっています。ある社長の座右の銘が「温故知新」で“古いものを大切にしながら新しい物に挑戦していく”という企業理念でした。私達も県人会の良き伝統を受け継ぎ、新しいことにチャレンジしながら会員の皆さまと地元広島のかけ橋となれるよう紙面の充実を図っていこうと気持ちを新たにしています。

県人会にいますと多くの方々との出会いがあり、人の輪もどんどん広がっていきませんが、昨年広島市立白島小学校の同級生と県人会の陶芸同好会で巡り合うという思いがけないチャンスにも遭遇しました。忘れかけていた小学校の校歌と一緒に唄う事ができて本当に感激しました。陶芸のほか、テニス、カラオケ、利き酒、英会話など趣味の同好会は盛んですし、カープやサンフレッチェを応援する行事も充実しています。私は熱狂的なカープファンですが、昨年はカープ球団取材に行き、



マツダスタジアムにて

マツダスタジアムで応援してきました。広島女学院同窓生の皆さんの中にも大勢カープ女子がいらっしゃるのではないのでしょうか？今年85歳になる母は、戦後第1回女学院高校の卒業生ですが、元祖筋金入りカープ女子だと思います。



東京広島県人会役員懇親会にて

また会員には「県人会カード」が配られ県人会登録のお店では様々な会員特典が受けられます。東京で地元広島の素材を使ったお好み焼きや瀬戸内の鯛茶漬けなどのお料理を食することができるのは嬉しい限りです。

ところで広島県人会は、アメリカやブラジル、カナダ、ペルー、メキシコなど海外10数カ国にも存在します。文化も気質も異なる土地で「広島」というただ一つの縁で集い、「ほうじゃねえ」「じゃけん」等故郷の言葉をかわし、世界の平和を願う「広島のこころ」が脈々と継承されています。先日ハワイ・ホノルル広島県人会70周年の式典に仲間が参加してきました。2世・3世・4世の幅広い年齢層の皆さんから広島弁が飛び交っていたそうです。昨年は広島土砂災害への募金も行うなど「広島愛」は日本と全く変わりません。今後海外の県人会との交流を深める活動が活発になることを願っています。

最後に、東京広島県人会に気軽に一度いらしてください。「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」広島女学院大学で学んだ教えは私の心に深く刻まれています。

東京支部 2015 あやめの会

～屋形船で東京湾クルージング～

昨年末、幅広い年齢層の同窓生で盛り上がり、大好評のうちに終わったパクチーパーティから半年が過ぎました。残念ながら参加できなかった方からはもちろん、参加された方々からまた多くの皆様と交流できる楽しいひとときを、とのお声を頂戴し、下記の要領で懇親会を企画しました。

初夏の東京湾を1時間半かけて屋形船でクルージングします。天候などにもよりますが、品川から勝鬃橋あたりまでめぐり、お台場近辺で停泊します。全席掘りごたつまたは椅子タイプの膝にやさしい最新型の屋形船で、おいしいお弁当と揚げたての天ぷらが好評です。

女学院の校花である「あやめ」は6月の季語の一つで、その花言葉は「よい便り」「メッセージ」「希望」そして「友情」などだそうです。あやめの咲く6月に、同窓生同士、互いへのメッセージを分かちあい、友情を再確認できたら素敵なことだと思います。2015年も半分が過ぎようとしています。同窓生からたくさんのパワーをいただき、残り半年も希望あふれる日々のできたらと願います。

小さなお子様連れでもどうぞお気軽にお越しください。他支部の皆様のご参加もお待ちしております。多くの皆様との楽しいひとときをご一緒できましたら幸いです。

日時： 2015年6月27日（土）12時集合（14時帰港）雨天決行

場所： 船清（ふなせい） <http://www.funasei.com/>

品川 区北品川1-16-8 (03) 5479-2731

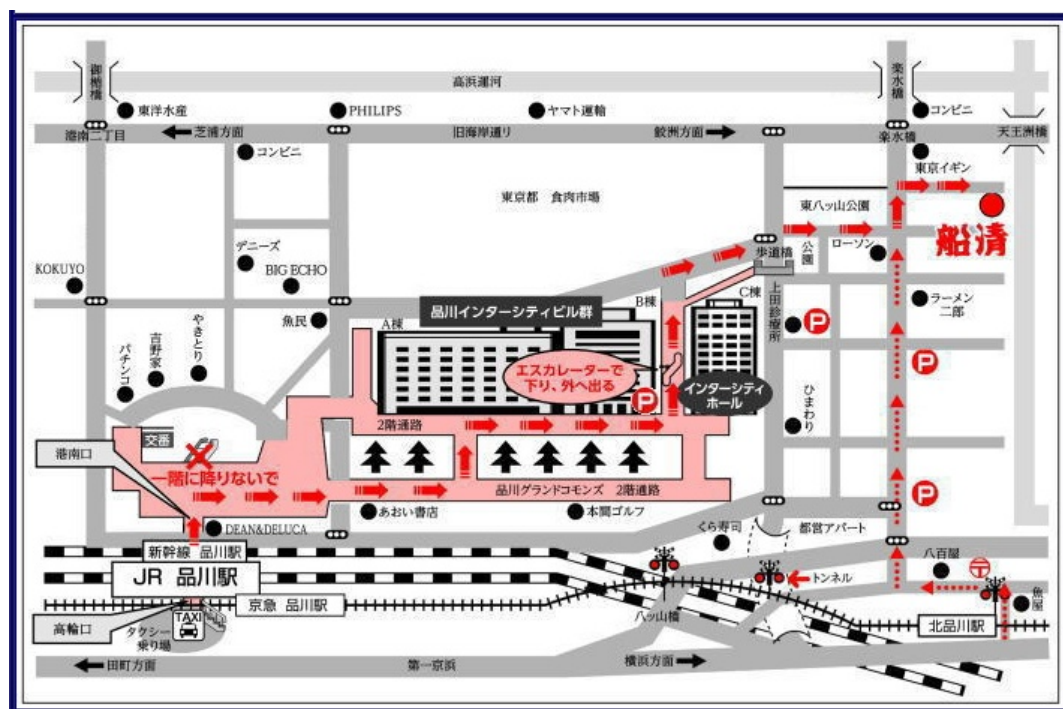
品川駅徒歩13分（タクシー ワンメーター）

会費： 6,000円（ワンドリンク付き）

人数： 先着30名 お子様連れの方もお気軽にお越しください（料金は別途ご案内）

申込： 6月18日（木）締め切り

gaines_tokyo@yahoo.co.jp または 090-3374-5372 平田（当日もこちらまで）



2014 クリスマス会 報告

昨年 12 月 12 日（金）、東京支部宗教委員の千代崎満子さんがご夫妻で牧師として奉仕をなさっている日本ホーリネス教団池の上キリスト教会をお借りしてクリスマス会を持ちました。

礼拝では、千代崎備道牧師からマタイによる福音書 2 章 1 節～6 節による「救い主の生まれた町」と題した説教で、イエス・キリストが何故エルサレムではなくベツレヘムに生まれたのかを教えてくださいました。



奏楽は池の上教会の主任オルガニストで、院長・学長のご長女の内海恵子さん。礼拝の後、クリスマスファンタジーを演奏して頂きましたが、華麗なパイプオルガンの調べが天井の高い礼拝堂に響き渡り、豊かな思いに満たされました。

後半は、いつもの呉市の合歓のバターケーキを頂きながら、しばし歓談の後、自己紹介。水野潔子さん（専保 2・会友）から校舎での被爆体験談を伺い、維持会役員の高井浩子さん（高 14、大英 14）から最後の維持会総会の報告をして頂き、讃美歌をたくさん歌って、校歌でお開きとしました。

参加者は高女の大先輩から高校 33 回までの 22 名で、同窓会の行事には初参加という方もあり、充実した集いとなりました。（坂下）

パクチャーパーティ 報告

東京支部ニュース第 64 号でお知らせしました「パクチャーだらけのクリスマスパーティ♪」を 12 月 14 日（日）に「パクチャーハウス東京」にて行いました。

「お棺はパクチャーで埋めてほしい」とおっしゃるほどのパクチャー好きの方から、当日パクチャー嫌いを克服しようと参加してくださった方まで、高校 14 回から 47 回生総勢 19 名。学年の壁を越えて交流し、珍しく美味しいパクチャー料理と共に楽しいひとときを過ごすことができました。

お店のオーナー佐谷恭さんをお願いし、独特の乾杯コールで始まったパーティ。「今が一番楽しいので昔には戻りたくないのよ」という先輩のお話には拍手が湧きおこり、また別の先輩のお嬢様が 39 歳でご結婚されたというお話に、高校 46 回生・花の独身組は多大なる勇気をいただきました。私自身も「初優勝の年(1975 年)に生まれました」から、「えー私たち中学生だったよ、高橋慶彦の時代！」と CARP 女子トークに花が咲き、感激しました。

より広い世代での交流をと思いこのパーティを企画しましたが、まさに“根っこが「女学院」で繋がっている仲間”を実感することができる良いパーティになりました。このご縁を大切に、また

別の機会にもより多くの方と繋がっていきたいと思います。

「パクチャーハウス東京」がある世田谷区経堂界隈にお住まいの方も多いようですので、ご家族、お友達とご一緒にぜひ足を運んでいただきたいと思います。

小林悦子（土生・高 46）



おいしいお料理の数々を味わいながら世代を超えて入り混じっていろいろなお話をし、それはそれは楽しいひとときを過ごすことができ、またこのような交流の場がほしいわねと話しました。またミャンマーに学校を建てるプロジェクトのお話をする機会も与えて頂き、なんと 43,320 円ものご寄付を頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。 清水富士子（榎木・高 14）

パクチャーハウス東京

東京都世田谷区経堂 1-25-18 2F

営業時間：（毎日）18:00-23:00（LO は 22:00）

小田急線経堂駅下車 徒歩 4 分

全国代表者会議 報告

4月24日（金）、ゲーンホール別棟チャペルで同窓会全国代表者会議が開催されました。全国からの代表と本部幹事、合わせて41名が集まり、関東ブロックからは東京支部長 坂下 恵（杉田/文英1）と副支部長 滋野順子（前埜/高校19）が出席しました。

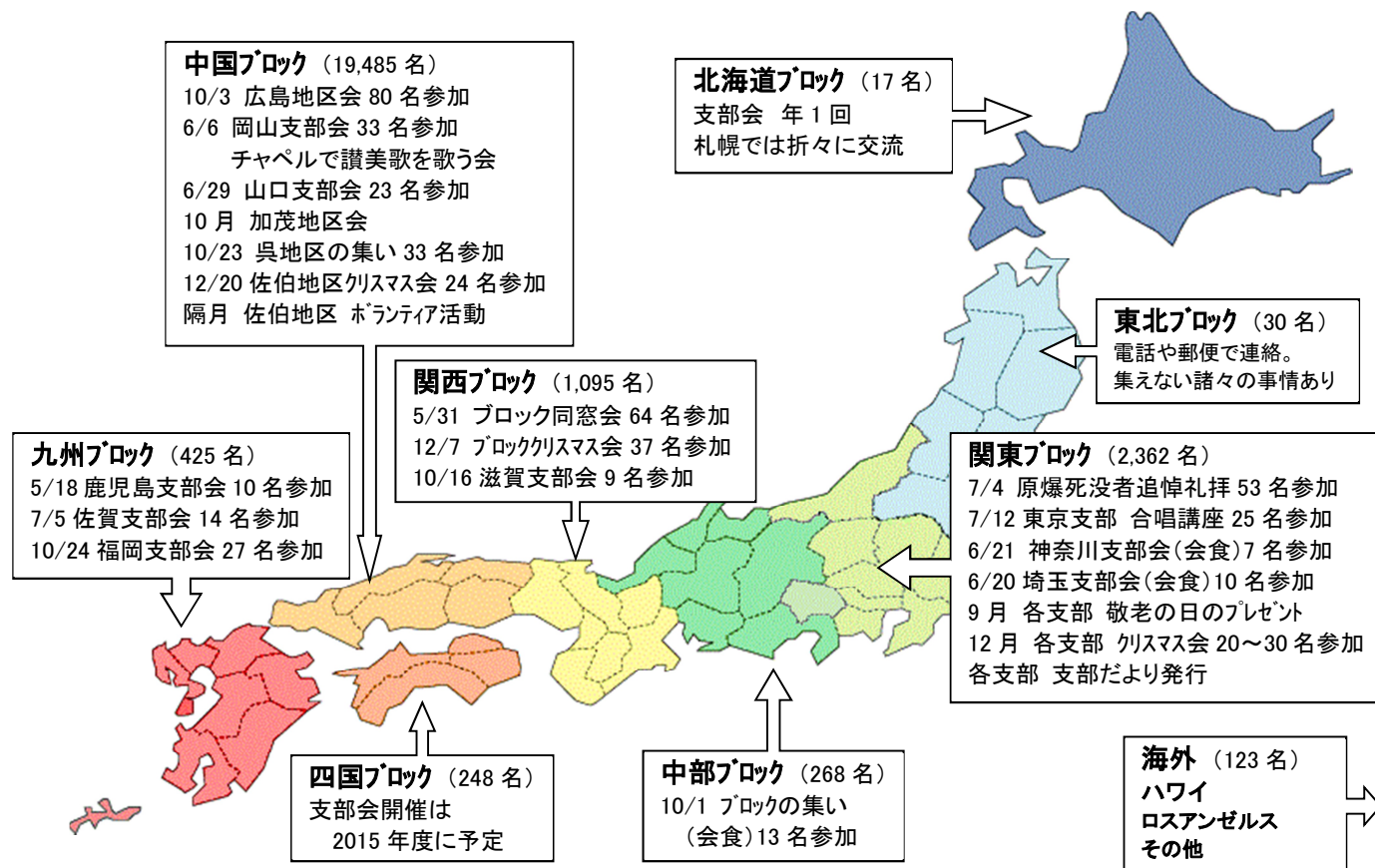
開会に当たり、大矢みどり会長から、「情報を交換しあって同窓会としてまとまって行きたい。また、湊院長が同窓会を頼りにしてくださっていることに応えるため、協力をお願いしたい」と挨拶がありました。

礼拝では、小田部三恵子先生から、「視野を広げ、その存在の意味を追い求め、前を向いて進む女性でありたい」とメッセージをいただきました。

昨年度の報告と今年度の計画が承認された後、各ブロックの活動報告があり、その後も活発な意見交換で予定時間をオーバーする程でした。



各ブロックの昨年度の活動



ホームカミングデー 報告

翌4月25日(土)には、リーガロイヤルホテルでホームカミングデーが催されました。今年のテーマは「世界を視野に “Be Independent”」。クワイヤアイリスの「同窓生の歌～どんなに時が流れても」の歌声によって始まりました。



金信美幸さん(高16)の司会で始まった礼拝では、湊晶子院長・学長から「人生の羅針盤」と題して、「最大の難関に直面しているが、砂本先生がビジョンを持って始められた伝統ある広島女学院を終わりにしてはならない。このような時こそ、ひとつになり、聖書という羅針盤の示す方向へ迷わず進んで行きましょう!」と力強いメッセージをいただきました。



大矢会長の開会のことば、新理事長の藤本黎時氏の挨拶、来賓紹介に続いて、シアトル在住のSeiko Inada Wertsさん(高34、文英16)のライブ。“Amazing Grace”など親しみのある曲が、温かく透明な声に乗って会場の隅々にまで響き渡り、心癒されるひとときでした。



その後、星野晴夫校長の食前の祈りと高田憲治園長の乾杯で和やかなお食事のひと時。例年、最後のコーヒーが出る頃は慌ただしいのですが、今年は当番学年の卒業アルバムからの写真が次々とプロジェクターに映し出されるという演出があり、懐かしい映像に歓声が上がりました。

校歌斉唱の後、山内五十鈴実行委員長(高校15)の挨拶をもってお開きとなりました。今年も約300名の参加でしたが、例年とは異なった工夫や演出もある素敵なパーティーでした。(坂下)

昨年度の東京支部年会費の納入をありがとうございました。

東京支部の年度は4月から翌年3月までです。

2015年度の東京支部年会費(2,000円)の 納入をお願いいたします

同封の郵便振替用紙の他に
銀行振込もご利用いただけます!

三菱東京UFJ銀行 高田馬場支店
普通預金 0473771
広島女学院同窓会 東京支部

振り込みの際、
お名前の後に電話番号を入れてください。

封筒の宛名シールに「*」が付いている方は、
今年度の会費を納入済みです。
手違いで振替用紙が入っていた場合は
ご容赦ください。

80歳以上の方は会費免除ですが
お気持ちがありましたら、よろしくお願い致します。

2014年度 広島女学院同窓会東京支部 会計報告

2014年4月1日～2015年3月31日

収 入			支 出		
費 目	金 額	摘 要	費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	470,687		支部ニュース費	407,338	印刷代、送料、封筒代
支部会費	654,000		役員会費	91,690	役員会会場費、交通費他
受取利息	72		支部活動費	34,169	合唱講座、クリスマス会
寄付	20,000		通信事務費	43,978	支部ニュース費以外
			関東ブロック分担金	60,633	夏雲の集い、土砂災害寄付
			次年度繰越金	506,951	
合計	1,144,759			1,144,759	

上記の通り会計報告をいたします。

2015年3月31日

会計

滋野順子

監査の結果、収支報告に相違ありません。

2015年4月3日

会計監査

小池明子

2015年度の東京支部役員

支部長・編集長	坂下 恵 (杉田) 文英1
副支部長・会計	滋野順子 (前埜) 高19
副支部長	瀧口京子 (白井) 高23、文英5
書記	佐藤美代子 (池田) 高22、文日4
宗教委員	千代崎満子 (白根) 高33、文英15
編集委員	小林悦子 (土生) 高46
〃	平田香里 (高原) 高47
〃	松岡理乃 (木沢) 高30
実行委員	鈴木章子 (岩田) 高19、文英1
〃	西山朋子 (佐々木) 高22、文英4
〃	桜井悦子 (瀬川) 高23、文英5
〃	久保田裕子 (後藤) 高21、文英3
〃	藤居阿紀子 (森) 高25
会計監査	小池明子 (田辺) 高14

役員会は原則として毎月1回(第2火曜日・10時～12時)

銀座教会で和気あいあいとした集いを持っています。

同窓会のことを一緒に考えて頂けませんか？ ご連絡をお待ちしています。

2015年度の企画

- * 支部ニュース発行 (6月、11月)
- * 屋形船ランチクルージング(6/27)
- * 夏雲の集い (7/6・王子教会)
- * クリスマス会 (12月)



「原爆忌」

白井京子（現・瀧口）高23、文英5

臚なる曙橋や古きバー

白井薔薇

季語は「臚」。月だけでなく、春の夜の万物が臚にかすむことを言う。掲句の古きバーとは新宿区舟町（最寄り駅、曙橋）にある実際のバーだ。亡くなった主人が大学生の頃から社会人になっても通っていたバーだと、一度、連れて行ってくれたことがある。大変お世話になり、お金のない大学生だったころ安く飲ませてもらったとママに紹介された。もう二十年以上前のことだ。

しかしそれ以来、場所も忘れてしまい、何うこともなかったが、先日、曙橋の界限を歩いていたら、「ありすとてれす」という個性的な店の看板が目の前に現れ、一気に記憶がよみがえったのだ。覚えていては下さらないだろうと思ひながらも懐かしくて、吸ひ込まれるように、そのバーの扉を開けた。

品のいい、知的な雰囲気のママは、よく覚えていてくださり、主人の大学生時代のことなど、いろいろ話してくださった。そこで私が広島出身で、女学院という学校に行った話をしたら、「ええっ！うちのお客さんが、広島女学院大学で教えてるって言ってたわよ！」と。あまりの偶然に驚き、棚に並んでいたその先生の著書「イタリア、旅する心」などを見ていたら、ママが気を利かせて、ご自宅に電話をしてくださった。電話の向こうは尾道にお住まいの末永航教授だった。いろいろお話をさせていただき、後日、東京支部ニュースに原稿を書いていただくこととなった。本号の巻頭言を拝読するのが楽しみだ。ちなみに、末永先生の名付け親は伯父様で俳人の山口誓子だそうだ。

今年は被爆から七十年。俳句を始めて七、八年くらいは、俳句は花鳥風月を詠むもので、自然を客観的に歌うものだと思っていた。ところがある年、妊娠して、丁度、八月が臨月だったのだが、東京で三九・一度を記録するという猛烈に暑い夏で、そのとき作った句が、

四十九回目の原爆忌子を産めり

薔薇

花鳥諷詠だけでなく、自分の思い、感じていること、伝えたり残しておきたいことなど、俳句にできるのだと気づき、それから毎年、原爆忌の俳句を作ることにした。

原爆を語らずに逝き夏の雲

薔薇

サイダーの泡旺んなり原爆忌

〃

吾二世娘三世原爆忌

〃

忘れたと父は一言原爆忌

〃

広島駅八月六日父被爆

〃

父の字の被爆申請初時雨

〃

広島空の青きや原爆忌

〃

今年の八月五日、女学院高校にて、「ヒロシマを語り継ぐ会」（代表 浅海和子・高19）が、七月六日の関東ブロック主催「夏雲の集い」に続き、朗読会を開くことになり、私も参加させていただくことになった。皆様、八月に御帰広の際には、是非、聴きにいらしてください。

池田瞳さん（吉本・専英27）から、投句をいただきました。

銀杏黄葉拾ふ子供へ亡き夫へ

瞳

俳句では、夫も「つま」と読みます。「いちようおちば」と読みます。

手に抱み厚手の湯呑み冬近し

瞳

寒いときは熱いお茶が嬉しいですね。益子焼のような厚手の湯のみだったら、もっとありがたい。「冬近し」は、そろそろ寒くなりかけてきた頃の季語で、秋の季語です。

語り合ふ友ある幸せ温め酒

瞳

損得に関係なく、共通の昔の話題、これからのこと、家族のことなど話せる友達がいることは、本当に嬉しいことです。まして、元気に、温め酒などのみながら・・・。

友ある幸や・・・とすれば、五七五になりますね。

次回も皆様、夏から秋にかけての俳句をお待ちしています。

俳号

白井薔薇

しらいそうび

BS ジャパン「サブちゃん」と歌仲間（土曜朝5時半）に出演中

日本伝統俳句協会会員、俳句結社「童子」同人

朗読サロン「ことばの森」主宰



2015 夏雲の集い

関東ブロック主催

～ 被爆 70 周年 原爆死没者追悼礼拝 ～

関東ブロックでは、母校での 350 名の犠牲を追悼し平和に向き合う集会として、故山本知子先生の提唱による「夏雲の集い」を 1988 年から毎年開催してきました。被爆 70 年の今年は朗読によって体験を分かち合いたいと思います。

2015 年 7 月 6 日（月）13:00～16:00

日本基督教団 王子教会

北区王子本町 1-19-2

JR 王子駅北口改札を出て右へ。ガード沿いの道を進み、「北とぴあ」の手前で左折し坂を上った先の大きな交差点の交番の斜め向かいです(徒歩 10 分)
JR 王子駅北口改札口にて役員がご案内します(12:00～12:45)

礼拝・説教：大久保正禎牧師（王子教会）

「ことば工房」による被爆体験談朗読

関西の朗読グループ「ことば工房」(岩佐光世さん主宰)は、同窓生やプロも含む 5 人の経験豊富な方々で、同窓生の被爆証言も含む体験談を朗読して下さいます。

伝言板

同期会を開きます！

高校 19 回、大学文学部 1 回、短大 18 回生

7 月 6 日(月)17:30～、場所は後日連絡
※関西から浅海(脇)和子さん、関岡(津田)直江さんも参加されます。声をかけあって集まりましょう！
申込 03-6760-6322 滋野(前埜)順子(6/15 まで)

去る 5 月 30 日、「女子教育のこれからと平和」と題し、キリスト教に立脚する津田塾大学、東京女子大学、広島女学院大学の女性学長による公開講演会がホテルグランヴィア広島で行われました。

米国在住の同窓生とのご縁で 2 年前に来日したピアニスのト Umi ギャレットさん(14 歳)、いつかは広島でという夢がかなって、7 月 15 日、フェニックスホールでの広島被爆 70 周年記念事業で日米のかけ橋として広響首席奏者や中高生と共演することになりました。広島女学院も協力しています。

訃報 元東京支部長 山口泰子様(黒川・専保 2)
2014 年 12 月 6 日に召天されました。

ご長女の小林敦子様からのお申し出により、「被爆 70 年記念証言集」発行事業と平和祈念式運営のためにご寄付を頂きました。

「ことば工房」の朗読会は 8 月 5 日に女学院高校でも予定されており、東京支部の瀧口京子さん(白井・高 23、文英 5)が司会で協力します。

高校 52 回 同期会 2014-12-14
Isola Blu(銀座)にて、参加者 11 名

